



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月1日

上場会社名 ユアサ・フナシヨク株式会社
 コード番号 8006 URL <https://www.yuasa-funashoku.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 共之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 黒坂 幸夫
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 047-433-1212

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	82,968	△1.4	△169	—	108	△89.7	△215	—
2020年3月期第3四半期	84,107	1.1	872	△38.1	1,055	△34.4	727	△32.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 63百万円 (△92.8%) 2020年3月期第3四半期 874百万円 (18.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△47.94	—
2020年3月期第3四半期	161.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	56,273	30,264	53.0	6,643.37
2020年3月期	53,596	30,652	56.4	6,729.06

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 29,852百万円 2020年3月期 30,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2021年3月期	—	—	—	—	—

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、新型コロナウイルス感染症が今後の事業環境に与える影響が依然として不透明であるため、2021年3月期の配当につきましては引き続き未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	0.1	△200	—	100	△91.8	△200	—	△44.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,897,723 株	2020年3月期	4,897,723 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	404,159 株	2020年3月期	404,012 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	4,493,642 株	2020年3月期3Q	4,494,119 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により悪化し、経済活動の先行きが不透明な厳しい経営環境が続いております。

食品流通業界におきましては、外出自粛や行動制限要請に伴う内食需要により、家庭向け商品など一部商品による消費の押上げ要因がありましたが、外食需要が大きく減退するなか、企業間競争は一段と厳しい状況が続きました。

ビジネスホテル業界におきましては、感染拡大防止の観点から海外渡航の制限が世界中で続くなか、入国制限等の措置が実施されたため訪日外国人は急激に減少し、また、国内の旅行、イベント等も感染予防策を講じ、少人数で実施される状況にありました。

このような状況のなかで、当社グループは引き続き、地域に密着した営業を展開するとともに、商事部門では物流の効率化、ホテル部門ではお客様と従業員の安全確保をするなかで営業を継続してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は829億68百万円（前年同期比1.4%減）、営業損失は1億69百万円（前年同期は営業利益8億72百万円）、経常利益は1億8百万円（前年同期比89.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億15百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益7億27百万円）となりました。

事業別セグメントの概況

① 商事部門

商事部門につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響や消費者の節約志向が続くなか、価格競争の激化、物流コストの上昇等、依然として厳しい事業環境となりました。

このようななかで、商品供給を的確に行うとともに、新規取引の獲得、新商材の提案などを積極的に行ってまいりました。

部門別の売上高は、食品では、砂糖、菓子が低調に推移しましたが、加工食品、冷凍・チルド食品、酒類が順調に推移したことにより増収となりました。業務用商品では、小麦粉、澱粉、油脂、化成品は前年並みに推移しましたが、外食向け業務用食材、燃料が低調に推移し減収となりました。飼料畜産では、飼料は養豚、養鶏の生産者向けの販売が堅調に推移し、畜産は成豚集荷頭数が増加したことにより増収となりました。米穀は、玄米、精米とも販売数量が減少し減収となりました。

その結果、商事部門の売上高は820億49百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は9億41百万円（前年同期比31.8%増）となりました。

② ホテル部門

ホテル部門につきましては、Go Toトラベルキャンペーンや昼間の客室利用による集客に努めましたが、新型コロナウイルス感染症による入国制限や国内各種イベントの中止などにより訪日外国人客、国内の団体客、観光利用客、一般利用客のいずれも大幅に減少したことに伴い減収となりました。

その結果、ホテル部門の売上高は7億61百万円（前年同期比78.2%減）、営業損失は6億71百万円（前年同期は営業利益6億67百万円）となりました。

なお、緊急事態宣言の発出に伴い当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）においては、固定費（人件費、地代家賃、減価償却費等）3億53百万円を特別損失に計上しておりますので、特別損失を加えた損失は10億25百万円となります。

③ 不動産部門

不動産部門につきましては、賃貸料収入による売上高が1億58百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は1億51百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ26億77百万円増加し562億73百万円となりました。主な内容は受取手形及び売掛金の増加32億79百万円、商品及び製品の増加4億93百万円、未収入金の増加5億77百万円、投資有価証券の増加2億85百万円、現金及び預金の減少12億3百万円、原材料及び貯蔵品の減少3億77百万円などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ30億65百万円増加し260億9百万円となりました。主な内容は支払手形及び買掛金の増加35億42百万円、未払法人税等の減少1億41百万円などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億87百万円減少し302億64百万円となりました。主な内容は利益剰余金の減少6億64百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億45百万円などによるものです。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは△4億96百万円（前年同期比15億54百万円の収入減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失3億26百万円、減価償却費3億75百万円、売上債権の増減額△32億78百万円、仕入債務の増減額35億42百万円、法人税等の支払額△3億14百万円などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは△1億77百万円（前年同期比59百万円の支出減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出△1億65百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは△5億32百万円（前年同期比1億73百万円の支出増）となりました。これは主に配当金の支払額△4億49百万円などによるものです。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末から12億8百万円減少し58億61百万円（前年同期比21億49百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月5日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,110	5,907
受取手形及び売掛金	13,862	17,141
商品及び製品	1,482	1,975
仕掛品	33	43
原材料及び貯蔵品	813	436
未収入金	3,689	4,267
その他	73	72
貸倒引当金	△30	△35
流動資産合計	27,035	29,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,333	13,332
減価償却累計額	△9,850	△10,058
建物及び構築物 (純額)	3,483	3,273
機械装置及び運搬具	1,829	1,841
減価償却累計額	△1,507	△1,552
機械装置及び運搬具 (純額)	322	288
土地	11,073	11,073
その他	1,650	1,658
減価償却累計額	△1,310	△1,376
その他 (純額)	339	282
有形固定資産合計	15,219	14,918
無形固定資産		
ソフトウェア	107	90
その他	85	79
無形固定資産合計	193	169
投資その他の資産		
投資有価証券	8,264	8,550
長期貸付金	247	230
繰延税金資産	95	59
差入保証金	2,460	2,464
その他	288	285
貸倒引当金	△208	△213
投資その他の資産合計	11,148	11,377
固定資産合計	26,560	26,465
資産合計	53,596	56,273

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,778	20,321
短期借入金	2,267	2,187
未払法人税等	159	17
賞与引当金	68	18
ポイント引当金	14	14
その他	1,793	1,648
流動負債合計	21,081	24,208
固定負債		
長期借入金	—	73
繰延税金負債	554	508
退職給付に係る負債	739	681
役員退職慰労引当金	7	8
長期未払金	26	24
環境対策引当金	11	—
その他	521	503
固定負債合計	1,861	1,800
負債合計	22,943	26,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,599	5,599
資本剰余金	5,588	5,588
利益剰余金	17,586	16,922
自己株式	△875	△876
株主資本合計	27,898	27,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,448	2,694
退職給付に係る調整累計額	△109	△75
その他の包括利益累計額合計	2,339	2,618
非支配株主持分	414	412
純資産合計	30,652	30,264
負債純資産合計	53,596	56,273

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	84,107	82,968
売上原価	74,879	75,970
売上総利益	9,227	6,998
販売費及び一般管理費	8,355	7,168
営業利益又は営業損失(△)	872	△169
営業外収益		
受取利息	12	11
受取配当金	175	188
その他	32	96
営業外収益合計	220	295
営業外費用		
支払利息	13	12
持分法による投資損失	17	—
その他	6	4
営業外費用合計	37	17
経常利益	1,055	108
特別利益		
投資有価証券売却益	1	0
固定資産売却益	5	0
特別利益合計	6	0
特別損失		
固定資産処分損	12	1
投資有価証券評価損	—	80
新型コロナウイルス感染症による損失	—	353
その他	—	0
特別損失合計	12	435
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,049	△326
法人税、住民税及び事業税	299	22
法人税等調整額	16	△133
法人税等合計	315	△111
四半期純利益又は四半期純損失(△)	733	△215
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	727	△215

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	733	△215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124	244
退職給付に係る調整額	16	33
その他の包括利益合計	140	278
四半期包括利益	874	63
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	869	63
非支配株主に係る四半期包括利益	4	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,049	△326
減価償却費	407	375
賞与引当金の増減額(△は減少)	△51	△50
持分法による投資損益(△は益)	18	△9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△22	△9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	1
長期未払金の増減額(△は減少)	△0	△1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80	10
受取利息及び受取配当金	△187	△199
支払利息	13	12
投資有価証券評価損益(△は益)	—	80
有形固定資産除売却損益(△は益)	12	1
売上債権の増減額(△は増加)	△1,700	△3,278
たな卸資産の増減額(△は増加)	△350	△125
その他の資産の増減額(△は増加)	△128	△335
仕入債務の増減額(△は減少)	2,032	3,542
その他の負債の増減額(△は減少)	117	70
その他	7	△125
小計	1,300	△366
利息及び配当金の受取額	186	196
利息の支払額	△13	△12
法人税等の支払額	△415	△314
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,057	△496
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△189	△165
有形固定資産の除却による支出	△15	△1
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却による収入	1	2
貸付金の回収による収入	18	18
その他	△48	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△236	△177
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	210	△86
長期借入れによる収入	—	80
長期借入金の返済による支出	△13	—
配当金の支払額	△449	△449
その他	△107	△76
財務活動によるキャッシュ・フロー	△358	△532
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	460	△1,208
現金及び現金同等物の期首残高	7,549	7,070
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,010	5,861

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	商事部門	ホテル部門	不動産部門	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	80,448	3,499	159	84,107	-	84,107
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	29	0	39	69	△69	-
計	80,477	3,499	199	84,176	△69	84,107
セグメント利益又は損失(△)	713	667	152	1,533	△660	872

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△660百万円には、のれん償却額△6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△660百万円、その他6百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・人事・経理・情報システム部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれんに関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	商事部門	ホテル部門	不動産部門	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	82,049	761	158	82,968	-	82,968
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	10	0	39	50	△50	-
計	82,059	761	197	83,019	△50	82,968
セグメント利益又は損失(△)	941	△671	151	421	△591	△169

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△591百万円には、のれん償却額△6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△590百万円、その他6百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・人事・経理・情報システム部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれんに関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

(単位：百万円、%)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)	前年同期比
食品（酒類・飲料含む）	53,991	56,139	104.0
業務用商品	11,885	11,217	94.4
米穀	6,016	5,413	90.0
飼料・畜産	8,554	9,277	108.5
商事部門計	80,448	82,049	102.0
ホテル部門	3,499	761	21.8
不動産部門	159	158	99.1
合計	84,107	82,968	98.6